

Makuhari's Memory

市町村アカデミーでの思い出

パッションという名の羅針盤を胸に!一歩ずつ進める職場づくり

令和8年6月29日から7月3日までの5日間、「管理職を目指すステップアップ講座」を受講しました。この限られた時間の中で全国の自治体職員の方々と交流し、得た多くの経験は、これからの公務における大切な道標となりました。北は北海道から南は九州、沖縄まで、全国から集まった48名の仲間たち。その先頭に立つ「代表幹事」を務めた経験は、見ず知らずの受講生を束ねる大変さもありましたが、大勢の人に寄り添い、共に進むための覚悟を学ぶ素晴らしい予行演習となりました。講義では、第一線で活躍される講師陣から組織を動かす智慧を数多く拝聴しました。特に「アジャイル思考」や「心理的安全性に基づく対話」の重要性は目から鱗が落ちる想いでした。「トップダウンではなく、ボトムアップの英知を結集する」という教えは、管理職を目指すすべての方に、ぜひお勧めしたい一生ものの学びです。何より、最も感銘を受けたのは「周囲を動かすのは技術ではなく、誠実さと情熱（パッション）である」という言葉

です。熱心にご指導くださった講師の皆様、共に切磋琢磨した受講生の皆様、そして温かくサポートしてくださったアカデミー職員の皆様に深く感謝いたします。また、夏季の多忙な時期に快く送り出してくれた職場の皆様、本当にありがとうございました。ここで得た大切な気づきを胸に、部下が心を開いて本音で語り合える職場であるために、まずは私自身が情熱と誠実さを持って、一人ひとりの声に耳を傾けることから始めていこうと思います。



吉澤 昌義

埼玉県さいたま市
消防局桜消防署大久保出張所
所長補佐
〈受講科目名〉
管理職を目指すステップアップ講座
第40期第1組（令和8年度）

『協働』の学びと『合意形成』の実践

令和8年6月29日～7月3日の5日間、協働による地域づくり研修に、北海道から沖縄まで総勢60名の仲間とともに参加しました。優秀な職員が多数参加される中での代表幹事のご指名に心より喜びを感じ、自分自身が一生懸命勉強すること、そして仲間全員が少しでも楽しく過ごせることを肝に銘じ、副幹事のお二人のお力をお借りして何とか大役を務め上げることができました。

講義で印象に残ったのは、櫻井講師による「協働の意味と行政の役割」です。行政が変わらなければ地域は変わらないという視点が強く心に残りました。また、行政は地域の力を借りないと解決できない課題が多く、「協働」は住民の関心の中心というより、行政が成果を生むための手段だという理解が深まりました。加えて、原田講師（元長崎市職員）をはじめ、全ての講師の講義を通じて、行政職員として大切にすべきことを学ぶことができました。

一番衝撃を受けたのは、初日の夜の幹事・座長の打ち合わせで、研修所恒例であろう「夜の懇親会」に関して、課題発表用資料作成を最優先とした中止の提案があった

ことです。ご提案いただいた座長の判断も踏まえ、各班での懇親会実施へと変わったことで、チームワークを高め、発表内容も充実させることができました。私は、これはまさに合意形成の実践であったと考え、勇気ある提案をいただいた座長と、ご了承いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

結びに、本研修に携わった講師の先生方、市町村アカデミーの皆様には心から感謝申し上げますとともに、全国から集まった研修生の皆様のさらなるご活躍を祈念申し上げます。



山際 進一

福岡県直方市
総合政策部防災・地域安全課
地域支援係参事補
〈受講科目名〉
協働による地域づくり
第40期第1組（令和8年度）

Makuhari's Memory

全国の仲間と学んだ3日間

3年連続3回目となる市町村アカデミーの研修に、今回は副幹事として参加しました。前回・前々回は座長として参加しましたが、役割が変わっても、この研修への期待感は変わりません。それほどまでに、この場が持つ魅力は大きいのです。

今回受講した「管理職の必須知識講座」は、管理職として直面するあらゆる課題を、専門家の講師陣が幅広く解説してくれる内容でした。メンタルヘルス対策、情報セキュリティ、クライシスコミュニケーション、世代間のコミュニケーション手法など、どれも日々の業務に直結するテーマばかりです。講義はいわば「地図と羅針盤」を示してくれるもので、その先を深めるかどうかは自分自身の努力次第——そんな刺激的な学びの場でした。

特に印象に残ったのは、「正しいマネジメントがメンタルヘルス対策になる」という言葉です。部下を守ることと、組織を動かすこと

は、実は同じことなのだと腑に落ちた瞬間でした。

研修と並んで大きな財産となったのが、全国の自治体職員との交流です。初日の情報・意見交換会、2日目夜の懇親会と、短い3日間の中でも充実した対話ができました。北海道から沖縄まで、それぞれの地域で奮闘する仲間たちの言葉は、どれも新鮮で刺激に満ちています。

全国に仲間がいるという実感が、明日への活力になっています。



藤田 雅史

千葉県我孫子市
建設部下水道課課長補佐
〈受講科目名〉
管理職の必須知識講座
第40期第1組（令和8年度）

3日間で広がった視野、仲間との出会い

今回、3日間の「秘書業務の基礎と実務」研修を受講しました。本年4月に秘書広報課へ配属され、秘書業務の基礎知識や法的根拠について理解を深めたいと思い、本研修に応募しました。

研修では、行政秘書としての学びを深めるとともに、全国の自治体で同じ立場で取り組む仲間と出会えたことが、何より貴重な機会となりました。同様の課題意識を持つ皆さんと率直に意見を交わし、それぞれの現場の工夫や悩みを共有できたことは、今後の業務に向き合ううえで大変心強く感じました。

また、講師の皆様には、実務に即したご講義を通じて、行政秘書として大切にすべき視点を分かりやすくお話いただきました。どの内容も日々の業務に生かせるもので、学びの多い時間でした。秘書業務に関する研修は今回が初めての開催とのことで、企画運営に携わってくださ

ったアカデミーの皆様にも、心より感謝申し上げます。

短い期間ではありましたが、知識だけでなく、仲間とのつながりを得られたことをありがたく感じております。今回の経験を大切にしながら、今後は法令や社会通念を踏まえた丁寧な判断を心がけ、秘書業務に誠実に取り組んでいきたいと思います。講師の皆様、運営に携わってくださった皆様、そして温かく送り出してくださった職場の皆様、改めて深く感謝申し上げます。



喜友名 留美

沖縄県沖縄市
総務部秘書広報課主事
〈受講科目名〉
秘書業務の基礎と実務
第40期第1組（令和8年度）